

城崎温泉

「そぞろ歩きルール」始まる

12月1日から「そぞろ歩きルール」と題し、城崎温泉独自の交通ルールが始まりました。

内容は、交通量のピークである午後3時～6時の間、湯の里通り、南北柳通り、駅通りにおいて駐停車を控える、車の使用を控える、町内駐車場を活用する、交通違反をしないなど、地域全体で不便を共有し、交通環境を改善するものです。

城崎温泉では、2016年から社会実験を通じて温泉街の交通実態を調査するなど、安全な「そぞろ歩き」の実現を目指して取組みを進めています。

「そぞろ歩き」がさらに合ううちに、皆さんのご協力をお願いします。

《問合せ》建設課 ☎29-0010



▲込み合う時間帯は人と車が混在する温泉街。歩行者の安全確保が課題となっています。

「北前船」の航海図

寄贈される

江戸時代から明治時代に日本海を往来した「北前船」の航海図が竹野在住の大谷亮三さんから本市に寄贈されました。大谷さんの先祖の方が当時船頭をしていた頃に書き写されたものです。

航海図は幅2・24m×縦0・3mで、カラフト(サハリン)から関門海峡までの日本海沿岸が記入され、北海道と隠岐諸島を一直線に結ぶ「沖乗り」航路と、沿岸各地を結ぶ「地乗り」航路が描かれ、鯨尺（じやうさば）を使った距離も記されています。

当時、竹野の方たちが関門海峡からサハリンまでを意識して仕事をしていくことが分かる貴重な資料です。

《問合せ》文化振興課文化財室

☎21-9012



▲岩木山(青森県)や大山(鳥取県)といった高い山が記入されていることから、沖から見える山が航路の目印だったことが分かります。市立図書館ホームページで見ることができます。



市政 ニュース

～主な市政の動き～

〔11月〕

12日・市議会臨時会

・港東小学校・港西小学校統合準備委員会から報告書の提出

・「女性に対する暴力をなくす運動」による豊岡稽古堂のパープル・ライトアップ(～25日)

16日・五荘小学校・奈佐小学校統合準備委員会から報告書の提出

20日・仲田光成記念第20回豊岡全国かな書展(～22日)

21日・みんなでスポーツ応援キャラバン

・アツチコッチ商店街(～22日)

27日・市議会定例会開会(～12月23日)

〔12月〕

1日・除雪隊発隊式



※掲載している情報は編集時点(12月16日)のものです。変更になっている場合がありますので、注意してください。

市議会役員決定

議長は嶋崎宏之さん、副議長は青山憲司さん

11月12日、市議会臨時会が開催され、議会役員が決まりました。

議長に嶋崎宏之さん、副議長に青山憲司さん、議会選出の監査委員に松井正志さんがそれぞれ選ばれました。

(以下、敬称略)



監査委員
松井正志



副議長
青山憲司



議長
嶋崎宏之

なお、各委員会の委員長(◎)、副委員長(○)は次のとおりです。

■常任委員会

▽総務委員会

◎西田 真 ○竹中 理

▽文教民生委員会

◎上田伴子 ○上田倫久

▽建設経済委員会

◎福田嗣久 ○清水 寛

▽予算決算委員会

◎青山憲司 ○西田 真
○上田伴子 ○福田嗣久

■特別委員会

▽議会広報広聴特別委員会

◎岡本昭治 ○竹中 理

▽人口減少対策等調査特別委員会

◎田中藤一郎 ○芦田竹彦

▽防災対策調査特別委員会

◎足田仁司 ○土生田仁志

■議会運営委員会

◎関貫久仁郎 ○椿野仁司

《問合せ》議会事務局 ☎23-11119

中貝市長の徒然日記 ⑬

祝・認可！その2

専門職大学は、県の2017年度予算に構想策定費が計上されました。8月21日には、平田オリザさんが構想検討会の座長に就任され、県の構想策定作業が始まりました。

8月27日、市主催のシンポジウムで、突然、平田さんが発言されました。「私、豊岡に移住します。劇団青年団も活動の本拠を豊岡に移します」

会場は一瞬静まりかえってから、拍手喝采に。新聞記者が「大ニュース！」と興奮。記事が配信されると、ネット上に「腰を抜かした」「時差ボケが吹っ飛ばすほどの衝撃」などの言葉が飛び交いました。

事態は順調に進んでいきました。が、開設時期について、県の事務方は慎重でした。

ほくたちは、遅くとも2021年度のオープンを求めています。しかし「2020年度は不可能。21年度も困難」と。

知事に直接話すことにしました。「平田さんに思う存分構

想を進めていいと、知事からご本人に話をしていただけじゃせんか？」「分かりました」

11月10日夜。神戸市内に知事、平田さん、中貝等が集まりました。やり取りの末、開設時期について知事が決断されました。「2020年度を目指すことにしよう。そうしないと、役人はさぼるから」

同席していた県の部長があらわてました。中貝「それが困難なときは、2021年度開設、ということはどうでしょうか？」「そうしましょう」

残る課題は、学長です。平田さんが手洗いに席を立たれました。

「知事、学長はどなたがいいでしょう？」「そりゃあ、平田さんでしょう」「ですすよね」

平田さんが戻ってこられました。「平田さん、知事が、学長は平田さんに、とおっしゃっています」「ぜひお願いします」「え？」と平田さん。

ということ、学長候補が事実上決まったのであります。世に言う「平田のトイレ帰り仰天事件」です。大学の設置も無事に認可されました。裏話はこの辺で。